

平成27年度行政評価シート【個表】

平成 27 年 6 月 25 日

評価対象事業		評価者	公園課長	館下 優三
都整-40 街路樹維持管理事業		<input type="checkbox"/> 自治事務	主管課	公園課
		<input checked="" type="checkbox"/> 法定受託事務	関連課	道水路管理課
総合計画上の位置付け	分野	道路整備	施策の方針	道路・橋りょうの整備・維持管理

1 事業の目的

対象	市民等
意図	街路樹の適度な生育等を促し、緑豊かな道路空間の形成とまち並みを整え、市民との協働により適切な管理を行うため。
効果	まち並みを整えるとともに潤いある道路空間を提供し、公園緑地等と連携したみどりのネットワークの形成が図れる。

2 平成26年度に実施した事業の概要

街路樹を市民自らが守り育てる活動を行っている街路樹愛護会を支援するため、報償金の支給や花苗の配布を行った。 街路樹の維持管理を委託した。
---

3 事業費等基礎データ

データ区分	27年度当初予算		26年度決算		備考
	データ区分		データ区分		
人口等のデータ	人口	177,243人	人口	177,464人	・各年3月31日 (住民基本台帳)
	世帯数	80,676世帯	世帯数	80,368世帯	
	事業の対象者数		事業の対象者数		
運営資源状況	当初予算(千円)	17,180	決算値(千円)	15,504	
	国県支出金		国県支出金		
	地方債		地方債		
	その他		その他		
	一般財源	17,180	一般財源	15,504	
事業経費運営	人員配置数	1.0	人員配置数	1.0	
	人件費(千円)	7,723	人件費(千円)	7,548	
	総事業費(千円)	24,903	総事業費(千円)	23,052	
	市民1人当りの経費(円)	141	市民1人当りの経費(円)	130	
	対象者1人当りの経費(円)		対象者1人当りの経費(円)		

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

平成26年度事業実施にあたっての課題	街路樹の老木化・肥大化に伴い、枯れ枝が落下したり舗装路面が隆起するなど、通行の安全に支障をきたす路線が増えつつある。病虫害の対応については、住民の健康や自然環境に配慮し極力薬剤散布をしない方針であるが、薬剤散布要望が後を絶たない。	
課題解決のために行った平成26年度の取組	道路管理者と連携して、危険因子の排除に努めた。 薬剤の危険性を住民に周知するとともに、樹木に薬剤を直接注入する手法を取り入れ、薬剤の飛散防止に努めた。	<input type="checkbox"/> 解決 <input type="checkbox"/> 一部解決 <input checked="" type="checkbox"/> 未解決
未解決の課題 新たな課題	街路樹の老木化が進んでおり、特に枯れ枝の発生しやすいサクラやケヤキなどがある路線については、より歩行者等の安全確保に注意する必要がある。	

効率性	事業費に削減余地はないか	2. ない
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない
妥当性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	3. 変わらずにある
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きいのか	3. 廃止・休止による影響は大きくある
有効性	事業の成果は得られているか	2. 成果は概ね出ているが、更なる努力は必要である
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きいのか	4. 事業の方向性や手法も適切であり、大きく貢献している
公平性	受益者負担は公正・公平か	△-負担未導入 △-3. 受益者が特定できないため、受益者負担を求めることができない
	協働	市民等と協働して事業を展開しているか ○-協働実施済 ○-2. 既に市民等と協働して適切に事業を実施している 協働実施済の場合のパートナー

事業内容の方向性	<input type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す → <input checked="" type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする <input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する <input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する →	見直しの種類 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他	見直しの内容 事業へ統合
	予算規模の方向性 <input type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする <input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由 毎年度街路樹の育成状況を注視しながら、作業実施路線を選定し、剪定、枝払いを実施し効率的な維持管理を図る。 全ての路線を実施することは難しい状況であるが、限られた予算を効率的に事業を進めていく。	
総評	路線ごとの高木の剪定については、毎年度1/3程度を実施しているが、緊急時や住民要望に対応するため、予算の確保に努め、適正な街路樹の管理を図る。		

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)

比較事項									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方									

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29		H30	H31		
	目標値									
	実績値									
	達成率									
指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29		H30	H31		
	目標値									
	実績値									
	達成率									
指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29		H30	H31		
	目標値									
	実績値									
	達成率									
指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29		H30	H31		
	目標値									
	実績値									
	達成率									
指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29		H30	H31		
	目標値									
	実績値									
	達成率									
当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方										

● 事業に関する特記事項

<input type="checkbox"/> 第3期基本計画前期実施計画重点事業	<input type="checkbox"/> 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
--	---